

「障がいのある子どもに学ぶ」図工展

2024年1月26日

本部事務局 喜田美佳

大阪府肢体不自由者協会の入居しているビル7階なにわのみやホールで、「障害のある子どもに学ぶ」図工展が開催されていましたので、本部の職員数名で見学に伺わせていただきました。

「発達展示とはどんな展示？」

発達別展示には、どの子どもの作品も「光り輝くすばらしい表現であり価値がある」という主張が込められています。

発達別展示の作品は、それぞれの時期の最も輝く子どもの姿があり、発達を学ぶことで将来の見通しが見え、今の指導の課題が分かります。

